

## ワークス採用見通し調査 (新卒：2012年卒 中途：2011年度)

〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2  
グラントウキョウサウスタワー  
株式会社リクルート ワークス研究所  
所長 大久保 幸夫

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：柏木 齊）の人と組織に関する研究機関・ワークス研究所では、民間企業における2011年度の採用の見通しに関する調査を行い、4,495社（回収率64.9%）より回答が得られましたので、ご報告いたします。

※本データは、民間企業における、2012年卒の新卒採用および2011年度の中途採用（正規社員に限定）を対象としております。

### 2011年卒新卒採用予定数の最終見通しは 当初計画比+1.5%の59.1万人

- ▶2011年卒者に対する大学生・大学院生の新卒採用予定数の最終見通しは、当初計画（58.2万人）より1.5%微増の59.1万人と予想され、当初計画通りに採用が行われていることがうかがえる。2010年卒者に対する新卒採用について、当初計画（72.5万人）から採用予定数の最終見通しは60.4万人と-16.7%と大幅に落ち込んだが、2011年卒者に対する新卒採用では、そのような落ち込みは見られなかった。2011年卒の新卒採用予定数の最終見通し59.1万人は、2010年卒よりやや減少した状況である。（詳細は3ページ）
- ▶2011年卒者（大学生・大学院生）の採用予定のある企業は、2010年卒の9.4%より増加し、14.1%となっている。当初計画での採用予定はないがその後採用を実施した企業は、2010年卒の1.2%から4.9%に増加しており、300人未満の中小企業を中心に予定外の採用を実施した企業が見られる。（詳細は4ページ）

### 2012年卒の新卒採用は2011年卒に対し微増の見通し

- ▶2012年卒対象の大学生・大学院生の新卒採用見通しは、「増える」が9.3%、「減る」が7.5%と、わずかに「増える」が「減る」を上回り（+1.8%ポイント）、2011年卒者の見通しと増減の結果が逆転した。また、「変わらない」が約半数となることから、2011年卒並みの状況が続く見通しである。ただし、約3割の企業が「わからない」と回答しており、2012年卒の新卒採用市場動向は、今後の景気動向によって大きく左右されるものと思われる。（詳細は5ページ）

#### 2011年度中途採用見通しは不透明感が続く

- ▶2011年度の中途採用見通しは、「わからない」と回答した企業が50.5%と半数を超え、2010年度と同様、中途採用市場は極めて不透明である。（詳細は8ページ）

<お問い合わせ先>

株式会社リクルート ワークス研究所  
徳永 英子 / 戸田 淳仁  
03-6835-9246 (直通)

e-mail: works\_1@r.recruit.co.jp http://www.works-i.com/

**RECRUIT**

## 【目次】

調査概要	2
2011年卒 大学生・大学院生の新卒採用予定数の最終見通し	3~4
2012年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）	5~7
従業員規模別	5
業種別	6
地域別	7
2011年度の中途採用見通し（正規社員）	8~11
従業員規模別	9
業種別	10
地域別	11
参考 人材不足の状況	12
参考 2012年卒者の新卒採用見通し（高校生）	13~15

## 【調査概要】

調査目的：全国の民間企業を対象に、新卒・中途採用における求人動向を明らかにすること。

## 【2010年調査】

調査対象：従業員規模5人以上の全国の民間企業  
6,926社

調査項目：2010年度の新卒・中途採用状況  
2011年度の新卒・中途採用見通し

調査期間：2010年10月13日～11月5日

回収社数：4,495社（回収率64.9%）

回収方法：電話・FAXにて回収

## （参考）

## 【2009年調査】

調査対象：従業員規模5人以上の全国の民間企業  
6,889社

調査項目：2009年度の新卒・中途採用状況  
2010年度の新卒・中途採用見通し

調査期間：2009年10月14日～11月6日

回収社数：4,400社（回収率63.9%）

回収方法：電話・FAXにて回収

## 《調査結果を見る際の注意点》

※%を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、%の合計が100%と一致しない場合があります  
※業種別の表において、業種にその他の区分があるため、4つの大分類の合計社数が回数社数と一致しません

## —リクルートワークス研究所について—

ワークス研究所は、1999年1月に設立された、株式会社リクルートの中にある「人」と「組織」に関する研究部門

## ＜設立目的＞

リクルートグループの中・長期人材ビジネスの基礎研究。「人材マネジメント」や「労働市場」における情報発信・提言活動の推進

## 【2011年卒 大学生・大学院生の新卒採用予定数の最終見通し】

2011年卒者に対する大学生・大学院生の新卒採用予定数の最終見通し(B)は、当初計画(2010年4月時点)より1.5%微増の59.1万人と予測され、当初計画通りに採用が行われていることがうかがえる。

『大卒求人倍率調査(2011年卒)』(2010年4月21日発表)によると、2011年卒者の大卒求人倍率は1.28倍と、2010年卒の1.62倍より低下しているが、2010年卒の採用予定数は当初計画(C)の72.5万人から最終見通し(D)60.4万人と-16.7%の大幅減となったため、2011年卒者に対する新卒採用予定数の最終見通し(B)59.1万人は2010年卒採用見通し(D)の60.4万人と比較して、やや減少した状況である。

当初計画での採用予定とその後の内定・採用予定との関係を見ると、当初計画での採用予定はないがその後採用を実施した企業は、300人未満の中小企業を中心に2010年卒1.2%から4.9%に増加した一方、当初計画はあったがその後採用を中止した企業が2.0%(2010年卒:2.6%)にとどまっている。また、当初計画での採用予定もなくその後も採用を実施していない企業は、2010年卒の85.0%から81.6%に減少している。これらより、採用実施企業は2010年卒の9.4%より増加し、14.1%となっている。採用実施企業数は増加したが、1社当たりの採用予定数は2010年卒の6.0人から4.4人と減少したことにより、2011年卒の採用予定数の最終見通し(B)59.1万人は、2010年卒の最終見通し(D)60.4万人よりやや減少した結果になっている。

## ■2011年卒 大学生・大学院生の新卒採用予定数

		(A) 当初計画 採用予定数	(B) 最終見通し 採用予定数	(A)に対する (B)の増減率
全体		581,900人	590,600人	1.5%
従業員規模	300人未満	303,000人	310,400人	2.4%
	300~999人	133,600人	134,100人	0.4%
	1000~4999人	103,700人	103,100人	-0.6%
	5000人以上	41,600人	43,000人	3.4%

注)当初計画採用予定数(A)は2010年4月時点での採用予定数を表す

注)最終見通し採用予定数(B)は、2010年10月1日時点での内定数と2010年10月~2011年3月の採用予定数の合計

## &lt;参考&gt;2010年卒 大学生・大学院生の新卒採用予定数

		(C) 当初計画 採用予定数	(D) 最終見通し 採用予定数	(C)に対する (D)の増減率
全体		725,300人	604,100人	-16.7%
従業員規模	300人未満	402,900人	325,900人	-19.1%
	300~999人	162,700人	134,600人	-17.3%
	1000~4999人	114,800人	110,600人	-3.7%
	5000人以上	44,900人	33,000人	-26.5%

注)当初計画採用予定数(C)は2009年4月時点での採用予定数を表す

注)最終見通し採用予定数(D)は、2009年10月1日時点での内定数と2009年10月~2010年3月の採用予定数の合計

■当初計画での採用予定とその後の内定・採用予定(最終見通し)との関係 (大学生・大学院生の新卒)

【2011年卒】

		最終見通しでの内定・採用予定		
		あり	なし	合計
当初計画での採用予定	あり	8.7%	2.0%	10.7%
	なし	4.9%	81.6%	86.5%
	未定	0.5%	2.3%	2.8%
	合計	14.1%	85.9%	100.0%

【2010年卒】

		最終見通しでの内定・採用予定		
		あり	なし	合計
当初計画での採用予定	あり	7.7%	2.6%	10.3%
	なし	1.2%	85.0%	86.2%
	未定	0.5%	3.0%	3.5%
	合計	9.4%	90.6%	100.0%

注) 上記の%の数字は、従業員規模でウェイトバックし、従業員規模5人以上企業約70万社に対する割合を表す

注) 当初計画での採用予定は、2010年卒については2009年4月時点、2011年卒については2010年4月時点における採用予定を表す

注) 1社当たりの採用予定数は、最終見通しでの内定・採用予定がある企業に対して集計

■内定・採用予定あり企業における従業員規模別構成比 (大学生・大学院生の新卒)

	内定・採用予定あり		当初予定あり→ 内定・採用予定あり		当初予定なし→ 内定・採用予定あり		当初予定未定→ 内定・採用予定あり	
	2010年卒	2011年卒	2010年卒	2011年卒	2010年卒	2011年卒	2010年卒	2011年卒
	300人未満	84.9%	89.8%	82.7%	84.9%	97.1%	99.1%	89.2%
300～999人	11.1%	7.6%	12.7%	11.1%	2.6%	0.8%	8.3%	12.1%
1000～4999人	3.4%	2.3%	4.0%	3.5%	0.3%	0.1%	2.4%	2.0%
5000人以上	0.5%	0.3%	0.6%	0.5%	0.1%	0.0%	0.2%	0.1%

注) 従業員規模でウェイトバックした社数をもとに、構成比を算出している

## 【2012年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）】

2012年卒対象の大学生・大学院生の新卒採用見通しは、「増える」（9.3%）が「減る」（7.5%）をわずかに上回っており（+1.8%ポイント）、2011年卒者の見通しと逆転した。また、「変わらない」が約半数となることから、2011年卒並みの状況が続く見通しであるといえる。

ただし、採用見通しが「わからない」と回答した企業は28.6%と、2011年卒36.6%より8.0ポイント減少しているものの、新卒採用市場の動向は今後の景気動向に大きく左右される可能性がある。

## ■2012年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）

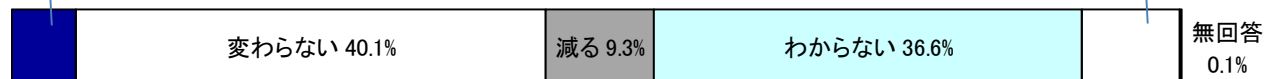
以前も今後とも採用しない 7.5%



## &lt;参考&gt; 2011年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）

増える 5.5%

以前も今後とも採用しない 8.3%



## 【従業員規模別 2012年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）】

従業員規模別に見ると、従業員1000人未満企業、1000人以上企業ともに、「増える」が「減る」を上回っている。1000人未満企業、1000人以上企業ともに、2011年卒者の採用と「変わらない」が半数近くとなっており、「わからない」が3割弱となっている。

従業員規模別を細かく見てみると、「増える」が「減る」を上回っている従業員規模は、従業員規模2000～4999人以上企業（+7.5%ポイント）や従業員規模5000人以上企業（+5.3%ポイント）などの大企業である。一方、従業員規模が小さくなるにつれ、「以前も今後とも採用しない」と回答する企業が多く、従業員規模5～99人企業（30.4%）ではその回答割合が3割に達している。

## ■従業員規模別 2012年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後とも採用しない	無回答	増える -減る
<b>全 体</b>	<b>4495</b>	<b>9.3%</b>	<b>47.1%</b>	<b>7.5%</b>	<b>28.6%</b>	<b>7.5%</b>	<b>0.1%</b>	<b>+1.8</b>
<b>1000人未満</b>	<b>2928</b>	<b>7.9%</b>	<b>44.1%</b>	<b>7.6%</b>	<b>29.5%</b>	<b>10.7%</b>	<b>0.1%</b>	<b>+0.3</b>
5～99人	552	2.5%	31.7%	3.8%	31.3%	30.4%	0.2%	-1.3
100～299人	893	7.5%	42.0%	7.6%	32.8%	10.0%	0.1%	-0.1
300～999人	1483	10.2%	50.0%	9.0%	26.9%	3.8%	0.1%	+1.2
<b>1000人以上</b>	<b>1567</b>	<b>12.0%</b>	<b>52.5%</b>	<b>7.1%</b>	<b>26.7%</b>	<b>1.6%</b>	<b>-</b>	<b>+4.9</b>
1000～1999人	719	10.7%	56.2%	8.1%	23.2%	1.8%	-	+2.6
2000～4999人	545	13.6%	51.4%	6.1%	27.3%	1.7%	-	+7.5
5000人以上	303	12.2%	45.9%	6.9%	34.0%	1.0%	-	+5.3

## &lt;参考&gt; 従業員規模別 2011年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後とも採用しない	無回答	増える -減る
1000人未満	2876	5.1%	38.1%	9.2%	35.6%	11.8%	0.1%	-4.1
1000人以上	1524	6.4%	43.8%	9.4%	38.5%	1.6%	0.2%	-3.0

## 【業種別 2012年卒者の新卒採用見通し(大学生・大学院生)】

業種別を4つの大分類で見ると、金融業以外の業種で「増える」が「減る」を上回っており、大分類のすべての業種において3割ほどの企業が「わからない」と回答している。

業種別を細かく見ると、「増える」が「減る」を上回っているのは、精密機械器具(+10.1%ポイント)や半導体・電子・電気部品(+7.6%ポイント)など一部の製造業や、飲食サービス業(+16.2%ポイント)や医療・福祉(+9.1%ポイント、回答社数が少なく参考値)、教育・学習支援(+8.3%ポイント、回答社数が少なく参考値)などのサービス・情報業の一部である。一方、「減る」が「増える」を上回っている業種として、労働金庫・信用金庫・信用組合(-6.1%ポイント)や電気・ガス・熱供給・水道業(-3.4%ポイント、回答社数が少なく参考値)などがある。

## ■業種別 2012年卒者の新卒採用見通し(大学生・大学院生)

(%)ポイント

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後とも採用しない	無回答	増える - 減る
<b>製造業</b>	<b>2144</b>	<b>10.0%</b>	<b>45.9%</b>	<b>8.6%</b>	<b>29.2%</b>	<b>6.2%</b>	<b>0.0%</b>	<b>+1.4</b>
建設業	280	9.3%	43.6%	6.4%	30.4%	10.4%	-	+2.9
食品	218	7.3%	47.2%	9.6%	29.4%	6.4%	-	-2.3
繊維	72	2.8%	38.9%	5.6%	38.9%	12.5%	1.4%	-2.8
化学・紙・石油	213	8.5%	54.9%	8.5%	23.9%	4.2%	-	0.0
コンピュータ・通信機器・OA機器	57	7.0%	45.6%	7.0%	40.4%	-	-	0.0
半導体・電子・電気部品	106	14.2%	47.2%	6.6%	27.4%	4.7%	-	+7.6
自動車・鉄道	172	11.0%	52.3%	7.6%	25.0%	4.1%	-	+3.4
精密機械器具	99	14.1%	49.5%	4.0%	26.3%	6.1%	-	+10.1
<b>流通業</b>	<b>979</b>	<b>9.8%</b>	<b>47.1%</b>	<b>6.9%</b>	<b>25.8%</b>	<b>10.2%</b>	<b>0.1%</b>	<b>+2.9</b>
卸売業	528	7.6%	47.3%	6.1%	27.7%	11.4%	-	+1.5
小売業	451	12.4%	46.8%	8.0%	23.7%	8.9%	0.2%	+4.4
<b>金融業</b>	<b>229</b>	<b>3.9%</b>	<b>50.2%</b>	<b>4.8%</b>	<b>33.6%</b>	<b>7.4%</b>	<b>-</b>	<b>-0.9</b>
銀行	71	4.2%	47.9%	2.8%	43.7%	1.4%	-	+1.4
※証券	32	-	37.5%	3.1%	53.1%	6.3%	-	-3.1
労働金庫・信用金庫・信用組合	66	4.5%	53.0%	10.6%	28.8%	3.0%	-	-6.1
<b>サービス・情報業</b>	<b>1118</b>	<b>8.7%</b>	<b>48.6%</b>	<b>6.4%</b>	<b>28.6%</b>	<b>7.7%</b>	<b>0.1%</b>	<b>+2.3</b>
情報通信業	337	9.5%	55.5%	6.8%	22.6%	5.6%	-	+2.7
運輸業	225	3.6%	49.8%	4.9%	34.2%	7.6%	-	-1.3
不動産業	67	4.5%	53.7%	4.5%	28.4%	9.0%	-	0.0
飲食サービス業	68	22.1%	51.5%	5.9%	13.2%	7.4%	-	+16.2
※教育・学習支援	48	12.5%	41.7%	4.2%	35.4%	4.2%	2.1%	+8.3
※医療・福祉	33	15.2%	42.4%	6.1%	27.3%	9.1%	-	+9.1
※電気・ガス・熱供給・水道業	29	-	41.4%	3.4%	51.7%	3.4%	-	-3.4

注) 業種内訳は、特徴的な業種の一部を抜粋

注) ※が付いているものは、回答社数が少ないため、参考データとして参照

## &lt;参考&gt;業種別 2011年卒者の新卒採用見通し(大学生・大学院生)

(%)ポイント

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後とも採用しない	無回答	増える - 減る
製造業	2113	5.9%	38.6%	8.8%	38.9%	7.7%	0.0%	-2.9
流通業	974	5.1%	40.1%	12.0%	33.6%	8.8%	0.3%	-6.9
金融業	213	2.8%	43.7%	4.7%	46.5%	2.3%	-	-1.9
サービス・情報業	1075	5.8%	42.5%	8.8%	32.9%	9.8%	0.2%	-3.0

## 【地域別 2012年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）】

地域別で見ると、すべての地域で4~5割の企業が2011年卒と「変わらない」と回答している。

「増える」が「減る」を上回っているのは、北海道（+4.5%ポイント）、東北（+4.5%ポイント）、関東（+3.9%ポイント）、近畿（+1.9%ポイント）である。一方、「減る」が「増える」を上回っているのは、中国・四国（-3.7%ポイント）、九州（-1.7%ポイント）、中部（-1.3%ポイント）である。

## ■地域別 2012年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）

（%ポイント）

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える -減る
<b>全体</b>	<b>4495</b>	<b>9.3%</b>	<b>47.1%</b>	<b>7.5%</b>	<b>28.6%</b>	<b>7.5%</b>	<b>0.1%</b>	<b>+1.8</b>
北海道	111	7.2%	46.8%	2.7%	32.4%	10.8%	-	+4.5
東北	156	9.6%	44.2%	5.1%	31.4%	9.6%	-	+4.5
関東	2199	10.5%	47.7%	6.6%	28.5%	6.8%	-	+3.9
中部	727	8.7%	44.4%	10.0%	29.3%	7.4%	0.1%	-1.3
近畿	740	9.2%	48.9%	7.3%	28.9%	5.5%	0.1%	+1.9
中国・四国	324	6.8%	47.8%	10.5%	22.8%	12.0%	-	-3.7
九州	238	5.9%	44.5%	7.6%	30.3%	11.3%	0.4%	-1.7

## &lt;参考&gt;地域別 2011年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）

（%ポイント）

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える -減る
<b>全体</b>	<b>4400</b>	<b>5.5%</b>	<b>40.1%</b>	<b>9.3%</b>	<b>36.6%</b>	<b>8.3%</b>	<b>0.1%</b>	<b>-3.8</b>
北海道	125	3.2%	34.4%	5.6%	35.2%	20.8%	0.8%	-2.4
東北	162	8.6%	29.0%	7.4%	38.9%	15.4%	0.6%	+1.2
関東	2168	5.9%	42.4%	9.2%	35.2%	7.2%	0.0%	-3.3
中部	702	6.0%	39.7%	11.4%	36.8%	6.1%	-	-5.4
近畿	690	4.9%	40.1%	9.3%	38.3%	7.1%	0.3%	-4.4
中国・四国	318	5.0%	36.2%	8.8%	36.8%	13.2%	-	-3.8
九州	235	2.6%	35.7%	7.7%	43.4%	10.2%	0.4%	-5.1

注)地域区分は以下の通り

北海道:北海道

東北:青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県

関東:茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

中部:山梨県、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県、静岡県、愛知県、岐阜県

近畿:三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国・四国:鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

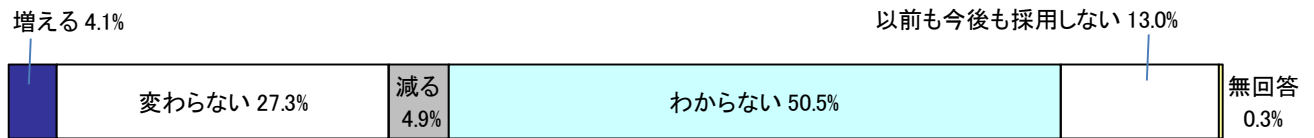
九州:福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

【2011年度の中途採用見通し（正規社員）】

2011年度の中途採用の見通しについては、「減る」（4.9%）が「増える」（4.1%）を上回っており、「増える」と「減る」の差は-0.8%ポイントとなっている。2010年度の中途採用の見通しと比べると、「増える」が微増、「減る」が微減している。

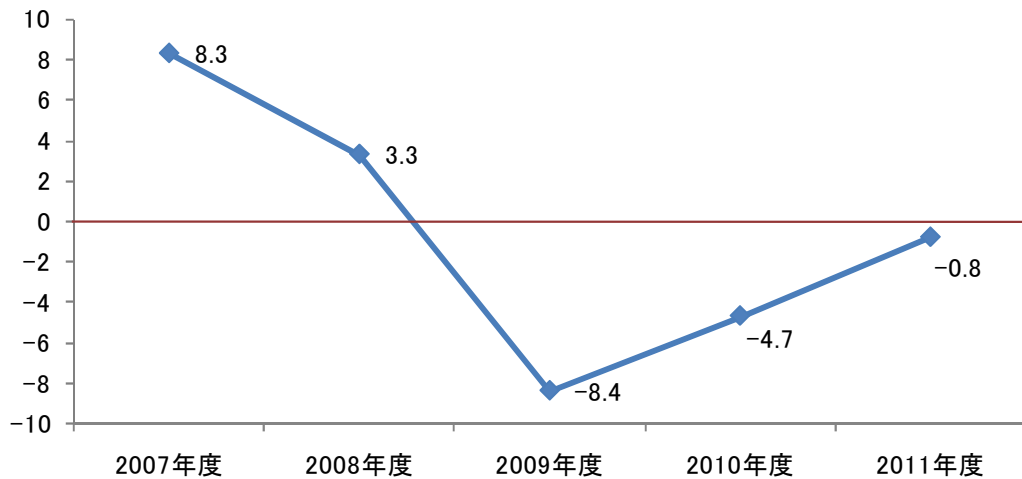
また、「わからない」と回答した企業が50.5%あり、2010年度の回答割合（54.9%）より4.4ポイント下回っているものの、依然として今後の採用見通しが不透明である。

■2011年度の中途採用見通し

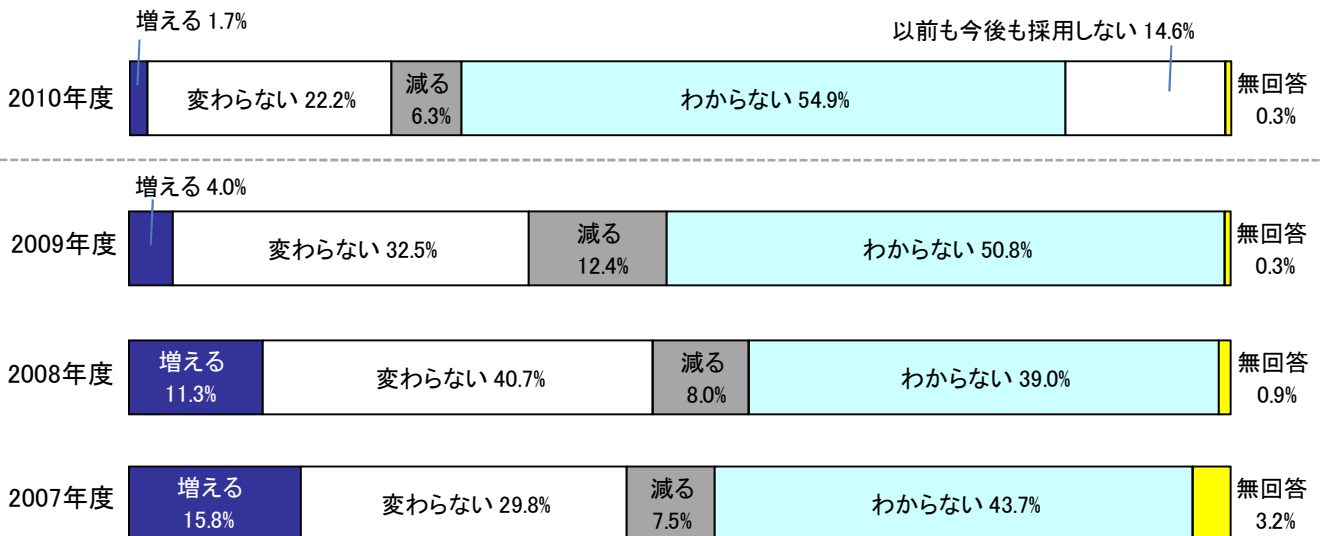


<参考> 中途採用見通しにおける「増える-減る」ポイントの経年比較

(%ポイント)



<参考> 2010年度以前の中途採用見通し



注)2009年度以前は、採用の見通しを質問する際に、「以前も今後も採用しない」を選択肢に入れていないため、2010年度以降と2009年度以前は単純に比較できない



## 【従業員規模別 2011年度の中途採用見通し（正規社員）】

従業員規模別に見ると、従業員1000人未満企業では「減る」が「増える」を上回っており、従業員1000人以上企業では「増える」と「減る」の回答割合が同水準である。

「増える」が「減る」を上回っているのは、従業員2000～4999人企業（+2.4%ポイント）および従業員5000人以上企業（+1.9%ポイント）である。

一方で、「以前も今後も採用しない」企業は、従業員規模が小さくなるにつれて、その回答割合は高くなっている。

## ■従業員規模別 2011年度の中途採用見通し

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
<b>全 体</b>	<b>4495</b>	<b>4.1%</b>	<b>27.3%</b>	<b>4.9%</b>	<b>50.5%</b>	<b>13.0%</b>	<b>0.3%</b>	<b>-0.8</b>
<b>1000人未満</b>	<b>2928</b>	<b>3.5%</b>	<b>26.1%</b>	<b>4.8%</b>	<b>50.0%</b>	<b>15.4%</b>	<b>0.2%</b>	<b>-1.3</b>
5～99人	552	4.2%	28.3%	4.2%	41.5%	21.7%	0.2%	0.0
100～299人	893	3.1%	23.7%	4.5%	52.2%	16.1%	0.3%	-1.4
300～999人	1483	3.5%	26.8%	5.2%	51.8%	12.7%	0.1%	-1.7
<b>1000人以上</b>	<b>1567</b>	<b>5.2%</b>	<b>29.4%</b>	<b>5.2%</b>	<b>51.4%</b>	<b>8.4%</b>	<b>0.4%</b>	<b>0.0</b>
1000～1999人	719	3.5%	31.7%	6.0%	49.7%	9.0%	0.1%	-2.5
2000～4999人	545	7.2%	27.3%	4.8%	51.6%	8.4%	0.7%	+2.4
5000人以上	303	5.9%	27.7%	4.0%	55.1%	6.6%	0.7%	+1.9

## &lt;参考&gt;従業員規模別 2010年度の中途採用見通し

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
1000人未満	2876	1.9%	23.0%	5.9%	53.0%	16.0%	0.1%	-4.0
1000人以上	1524	1.4%	20.7%	7.0%	58.5%	11.9%	0.7%	-5.6

## 【業種別 2011年度の中途採用見通し（正規社員）】

業種別を4つの大分類で見ると、流通業以外の業種で「減る」が「増える」を上回っている。また、どの業種でも半数程度の企業が「わからない」と回答している。

小分類別に見てみると、「増える」が「減る」を上回っているのは、医療・福祉（+18.2%ポイント、回答社数が少なく参考値）、飲食サービス業（+7.3%ポイント）、繊維（+5.5%ポイント）、コンピュータ・通信機器・OA機器（+3.5%ポイント）などである。一方、「減る」が「増える」を上回っているのは、教育・学習支援（-6.2%ポイント、回答社数が少なく参考値）、運輸業（-4.4%ポイント）、建設業（-4.0%ポイント）、化学・紙・石油（-3.7%ポイント）などである。

## ■業種別 2011年度の中途採用見通し

(％ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
<b>製造業</b>	<b>2144</b>	<b>4.1%</b>	<b>26.7%</b>	<b>5.7%</b>	<b>51.4%</b>	<b>11.8%</b>	<b>0.3%</b>	<b>-1.6</b>
建設業	280	3.9%	26.1%	7.9%	48.6%	13.2%	0.4%	-4.0
食品	218	1.4%	28.4%	2.3%	50.5%	17.0%	0.5%	-0.9
繊維	72	6.9%	30.6%	1.4%	50.0%	9.7%	1.4%	+5.5
化学・紙・石油	213	3.3%	23.5%	7.0%	54.5%	11.3%	0.5%	-3.7
コンピュータ・通信機器・OA機器	57	7.0%	24.6%	3.5%	59.6%	5.3%	-	+3.5
半導体・電子・電気部品	106	3.8%	33.0%	4.7%	47.2%	10.4%	0.9%	-0.9
自動車・鉄道	172	7.0%	26.2%	7.6%	50.0%	9.3%	-	-0.6
精密機械器具	99	1.0%	26.3%	4.0%	55.6%	13.1%	-	-3.0
<b>流通業</b>	<b>979</b>	<b>4.4%</b>	<b>25.9%</b>	<b>3.6%</b>	<b>48.8%</b>	<b>17.2%</b>	<b>0.1%</b>	<b>+0.8</b>
卸売業	528	3.8%	23.1%	3.4%	54.2%	15.5%	-	+0.4
小売業	451	5.1%	29.3%	3.8%	42.6%	19.1%	0.2%	+1.3
<b>金融業</b>	<b>229</b>	<b>0.9%</b>	<b>26.2%</b>	<b>1.3%</b>	<b>54.6%</b>	<b>17.0%</b>	<b>-</b>	<b>-0.4</b>
銀行	71	-	23.9%	-	59.2%	16.9%	-	0.0
※証券	32	3.1%	21.9%	6.3%	59.4%	9.4%	-	-3.2
労働金庫・信用金庫・信用組合	66	-	27.3%	-	50.0%	22.7%	-	0.0
<b>サービス・情報業</b>	<b>1118</b>	<b>4.7%</b>	<b>29.9%</b>	<b>5.1%</b>	<b>48.9%</b>	<b>11.0%</b>	<b>0.4%</b>	<b>-0.4</b>
情報通信業	337	5.0%	31.2%	5.6%	45.7%	12.5%	-	-0.6
運輸業	225	1.8%	32.0%	6.2%	51.1%	8.4%	0.4%	-4.4
不動産業	67	4.5%	28.4%	1.5%	47.8%	17.9%	-	+3.0
飲食サービス業	68	13.2%	44.1%	5.9%	26.5%	10.3%	-	+7.3
※教育・学習支援	48	4.2%	22.9%	10.4%	52.1%	8.3%	2.1%	-6.2
※医療・福祉	33	18.2%	33.3%	-	48.5%	-	-	+18.2
専門サービス業	53	9.4%	34.0%	7.5%	41.5%	7.5%	-	+1.9
※電気・ガス・熱供給・水道業	29	-	20.7%	-	69.0%	10.3%	-	0.0

注)業種内訳は、特徴的な業種の一部を抜粋

注)※が付いているものは、回答企業数が少ないため、参考データとして参照

## &lt;参考&gt;業種別 2010年度の中途採用見通し

(％ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
製造業	2113	1.4%	22.2%	5.9%	56.3%	13.8%	0.4%	-4.5
流通業	974	1.5%	22.8%	6.3%	52.1%	17.4%	-	-4.8
金融業	213	1.9%	16.0%	3.3%	64.8%	13.6%	0.5%	-1.4
サービス・情報業	1075	2.3%	22.9%	7.9%	52.8%	13.7%	0.4%	-5.6

## 【地域別 2011年度の中途採用見通し（正規社員）】

地域別で見ると、すべての地域で2～3割の企業が「変わらない」、約半数の企業が「わからない」と回答している。

また、「増える－減る」のポイントを見ると、どの地域でも微増、微減である。また、「わからない」と回答している企業について、近畿（53.8%）や北海道（53.2%）は、他の地域よりわずかではあるが高い。

## ■地域別 2011年度の中途採用見通し

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える －減る
<b>全体</b>	<b>4495</b>	<b>4.1%</b>	<b>27.3%</b>	<b>4.9%</b>	<b>50.5%</b>	<b>13.0%</b>	<b>0.3%</b>	<b>-0.8</b>
北海道	111	0.9%	32.4%	－	53.2%	13.5%	－	+0.9
東北	156	3.2%	27.6%	5.1%	48.7%	14.7%	0.6%	-1.9
関東	2199	4.7%	26.7%	5.0%	50.7%	12.6%	0.3%	-0.3
中部	727	4.1%	26.0%	5.8%	49.8%	14.2%	0.1%	-1.7
近畿	740	3.2%	26.9%	5.1%	53.8%	10.5%	0.4%	-1.9
中国・四国	324	3.1%	32.1%	4.0%	46.0%	14.8%	－	-0.9
九州	238	4.6%	28.6%	4.2%	46.2%	16.0%	0.4%	+0.4

## &lt;参考&gt; 地域別 2010年度の中途採用見通し

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える －減る
<b>全体</b>	<b>4400</b>	<b>1.7%</b>	<b>22.2%</b>	<b>6.3%</b>	<b>54.9%</b>	<b>14.6%</b>	<b>0.3%</b>	<b>-4.6</b>
北海道	125	2.4%	21.6%	3.2%	48.8%	24.0%	－	-0.8
東北	162	2.5%	25.9%	3.1%	48.1%	20.4%	－	-0.6
関東	2168	1.4%	23.2%	6.9%	55.1%	12.9%	0.5%	-5.5
中部	702	2.4%	21.2%	7.1%	52.6%	16.5%	0.1%	-4.7
近畿	690	1.4%	22.0%	5.9%	57.5%	13.0%	－	-4.5
中国・四国	318	2.5%	20.4%	4.7%	55.7%	16.4%	0.3%	-2.2
九州	235	1.3%	17.0%	5.1%	59.1%	17.0%	0.4%	-3.8

注) 地域区分は以下の通り

北海道: 北海道

東北: 青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県

関東: 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

中部: 山梨県、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県、静岡県、愛知県、岐阜県

近畿: 三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国・四国: 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州: 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

## 【参考 人材不足の状況】

自社に人材が不足している部門があると回答した企業は41.2%となり、前年調査の回答割合（34.0%）より7.2ポイント増加している。

自社に人材が不足している部門がある企業における対応策は、「新規に正社員を中途採用」が49.5%と最も多く、続いて「新卒の新入社員を配属」が44.4%、「人材が過剰な部門からの人事異動」が41.6%、「新規にアルバイト・パート（契約社員を含む）採用」が33.5%と続いている。

## ■人材不足の状況

	社数	人材が不足している部門 ある	人材が不足している部門 ない	不明	無回答
全体	4495 (4400)	41.2% (34.0%)	57.8% (65.4%)	0.0% (-)	1.0% (0.5%)
従業員規模1000人未満	2928	36.9%	62.5%	0.0%	0.6%
従業員規模1000人以上	1567	49.1%	49.1%	0.1%	1.7%
製造業	2144	42.6%	56.3%	-	1.2%
流通業	979	36.8%	62.6%	0.1%	0.5%
金融業	229	24.5%	73.8%	-	1.7%
サービス・情報業	1118	45.2%	53.8%	0.1%	0.9%

注) ( )内の数字は前年調査の結果



## ■人材不足に対する対応策（人材が不足している部門が「ある」と回答した企業のみ。複数回答）

	社数	従業員の 残業や 休日出勤	人材が 過剰な部門 からの 人事異動	新卒の 新入社員を 配属	新規に 正社員を 中途採用	新規に アルバイト・ パート(契約 社員を含む) 採用	派遣社員を 調達	その他	無回答
全体	1850 (1497)	32.6% (28.2%)	41.6% (47.1%)	44.4% (40.9%)	49.5% (37.5%)	33.5% (29.7%)	30.4% (22.7%)	3.7% (5.8%)	0.1% (0.1%)
従業員規模1000人未満	1080	36.2%	37.7%	38.4%	47.7%	30.9%	29.6%	3.6%	0.1%
従業員規模1000人以上	770	27.7%	47.0%	52.7%	51.9%	37.1%	31.4%	3.8%	0.1%
製造業	913	40.7%	45.1%	47.1%	49.1%	25.2%	34.1%	3.6%	0.2%
流通業	360	20.3%	37.8%	40.3%	44.4%	41.1%	21.9%	3.3%	-
金融業	56	23.2%	46.4%	53.6%	41.1%	33.9%	33.9%	1.8%	-
サービス・情報業	505	27.7%	37.2%	41.2%	54.7%	42.8%	29.3%	4.2%	-

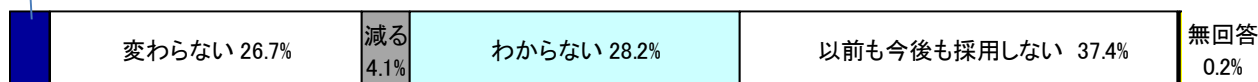
注) ( )内の数字は前年調査の結果

## 【参考 2012年卒者の新卒採用見通し（高校生）】

2012年卒対象の高校生の新卒採用見通しは、「減る」（4.1%）が「増える」（3.4%）を上回っており、その差は-0.7%ポイントとなっている。2011年卒と「変わらない」が26.7%となっている。ただし、見通しが「わからない」が28.2%となっているため、高校生の新卒採用市場動向は、今後の景気動向に大きく左右される可能性があるものと思われる。

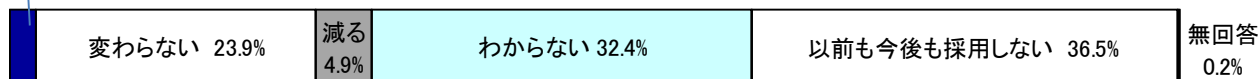
## ■2012年卒者の新卒採用見通し（高校生）

増える 3.4%



<参考> 2011年卒者の新卒採用見通し（高校生）

増える 2.2%



## 【参考 従業員規模別 2012年卒者の新卒採用見通し（高校生）】

従業員規模別に見ると、従業員1000人未満企業、1000人以上企業ともに、「増える」が「減る」を下回っている。1000人未満企業、1000人以上企業ともに、「わからない」が3割近くとなっている。

従業員規模別を細かく見てみると、従業員5000人以上企業では、「わからない」が37.3%で、他の従業員規模より割合が高い。

## ■従業員規模別 2012年卒者の新卒採用見通し（高校生）

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後採用しない	無回答	増える - 減る
<b>全体</b>	<b>4495</b>	<b>3.4%</b>	<b>26.7%</b>	<b>4.1%</b>	<b>28.2%</b>	<b>37.4%</b>	<b>0.2%</b>	<b>-0.7</b>
<b>1000人未満</b>	<b>2928</b>	<b>3.4%</b>	<b>24.2%</b>	<b>4.0%</b>	<b>27.4%</b>	<b>40.6%</b>	<b>0.3%</b>	<b>-0.6</b>
5~99人	552	1.6%	22.3%	1.4%	27.4%	47.1%	0.2%	+0.2
100~299人	893	3.1%	19.4%	4.6%	29.3%	43.1%	0.4%	-1.5
300~999人	1483	4.2%	27.9%	4.7%	26.3%	36.7%	0.3%	-0.5
<b>1000人以上</b>	<b>1567</b>	<b>3.4%</b>	<b>31.4%</b>	<b>4.2%</b>	<b>29.6%</b>	<b>31.3%</b>	<b>0.1%</b>	<b>-0.8</b>
1000~1999人	719	3.3%	33.1%	3.8%	25.6%	34.1%	0.1%	-0.5
2000~4999人	545	4.8%	32.3%	4.8%	30.6%	27.5%	-	0.0
5000人以上	303	1.3%	25.7%	4.3%	37.3%	31.4%	-	-3.0

<参考> 従業員規模別 2011年卒者の新卒採用見通し（高校生）

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後採用しない	無回答	増える - 減る
1000人未満	2876	2.3%	24.0%	5.0%	29.8%	38.8%	0.1%	-2.7
1000人以上	1524	2.0%	23.8%	4.7%	37.2%	32.1%	0.2%	-2.7

## 【参考 業種別 2012年卒者の新卒採用見通し（高校生）】

業種別を4つの大分類で見ると、金融業は「増える」が「減る」をわずかではあるが上回っているが、金融業以外のすべての業種で「減る」が「増える」を上回っている。3割以上の製造業は「わからない」と回答しており、他の業種よりも回答割合が高い。

業種別を細かく見ていくと、多くの業種で「減る」が「増える」を上回っている中で、「増える」が「減る」を上回っているのは、半導体・電子・電気部品（+5.6%ポイント）や精密機械器具（+3.1%ポイント）といった製造業の一部や労働金庫・信用金庫・信用組合（+3.1%ポイント）、医療・福祉（+3.0%ポイント、回答社数が少なく参考値）などである。

## ■業種別 2012年卒者の新卒採用見通し（高校生）

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
<b>製造業</b>	<b>2144</b>	<b>5.3%</b>	<b>32.9%</b>	<b>6.0%</b>	<b>33.1%</b>	<b>22.6%</b>	<b>0.1%</b>	<b>-0.7</b>
建設業	280	2.1%	26.8%	5.0%	31.8%	34.3%	-	-2.9
食品	218	5.0%	31.2%	6.4%	33.5%	23.9%	-	-1.4
繊維	72	4.2%	23.6%	5.6%	41.7%	23.6%	1.4%	-1.4
化学・紙・石油	213	6.1%	35.2%	10.8%	32.9%	14.6%	0.5%	-4.7
コンピュータ・通信機器・OA機器	57	3.5%	26.3%	5.3%	33.3%	31.6%	-	-1.8
半導体・電子・電気部品	106	9.4%	26.4%	3.8%	34.9%	25.5%	-	+5.6
自動車・鉄道	172	7.0%	45.3%	5.8%	33.1%	8.7%	-	+1.2
精密機械器具	99	5.1%	34.3%	2.0%	35.4%	23.2%	-	+3.1
<b>流通業</b>	<b>979</b>	<b>1.8%</b>	<b>19.8%</b>	<b>2.8%</b>	<b>22.6%</b>	<b>52.7%</b>	<b>0.3%</b>	<b>-1.0</b>
卸売業	528	1.1%	16.9%	1.7%	22.9%	57.2%	0.2%	-0.6
小売業	451	2.7%	23.3%	4.0%	22.2%	47.5%	0.4%	-1.3
<b>金融業</b>	<b>229</b>	<b>2.6%</b>	<b>24.5%</b>	<b>1.3%</b>	<b>20.5%</b>	<b>51.1%</b>	<b>-</b>	<b>+1.3</b>
銀行	71	2.8%	26.8%	1.4%	35.2%	33.8%	-	+1.4
※証券	32	-	12.5%	-	21.9%	65.6%	-	0.0
労働金庫・信用金庫・信用組合	66	6.1%	36.4%	3.0%	16.7%	37.9%	-	+3.1
<b>サービス・情報業</b>	<b>1118</b>	<b>1.3%</b>	<b>21.6%</b>	<b>2.2%</b>	<b>25.1%</b>	<b>49.4%</b>	<b>0.4%</b>	<b>-0.9</b>
情報通信業	337	-	15.4%	0.9%	15.1%	67.7%	0.9%	-0.9
運輸業	225	2.7%	28.0%	2.2%	35.1%	32.0%	-	+0.5
不動産業	67	-	9.0%	1.5%	25.4%	64.2%	-	-1.5
飲食サービス業	68	2.9%	33.8%	4.4%	25.0%	33.8%	-	-1.5
※教育・学習支援	48	-	6.3%	-	16.7%	75.0%	2.1%	0.0
※医療・福祉	33	3.0%	36.4%	-	24.2%	36.4%	-	+3.0
※電気・ガス・熱供給・水道業	29	-	27.6%	3.4%	51.7%	17.2%	-	-3.4

注) 業種内訳は、特徴的な業種の一部を抜粋

注) ※が付いているものは、回答社数が少ないため、参考データとして参照

## &lt;参考&gt;業種別 2011年卒者の新卒採用見通し（高校生）

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
製造業	2113	3.1%	29.8%	5.3%	38.3%	23.3%	0.0%	-2.2
流通業	974	1.4%	18.6%	5.3%	27.3%	47.0%	0.3%	-3.9
金融業	213	0.5%	19.2%	1.9%	31.9%	46.5%	-	-1.4
サービス・情報業	1075	1.2%	18.1%	4.2%	25.9%	50.3%	0.3%	-3.0

## 【参考 地域別 2012年卒者の新卒採用見通し（高校生）】

地域別で見ると、すべての地域で2～3割の企業が「変わらない」と回答している。また、関東では「以前も今後とも採用しない」企業が45.1%と他の地域より回答割合が高い。

また、「増える」が「減る」を上回っているのは、北海道(+3.6%ポイント)、東北(+3.3%ポイント)、中部(+0.1%ポイント)である。一方、「減る」が「増える」を上回っているのは、中国・四国(-4.0%ポイント)、近畿(-2.3%ポイント)、関東(-0.5%ポイント)である。

2011年卒者の見通しと比較すると、多くの地域では「増える-減る」のポイントが上昇しているが、中国・四国はほぼ同水準(2011年卒:-4.4%ポイント、2012年卒:-4.0%ポイント)である。

## ■地域別 2012年卒者の新卒採用見通し(高校生)

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後とも採用しない	無回答	増える -減る
<b>全体</b>	<b>4495</b>	<b>3.4%</b>	<b>26.7%</b>	<b>4.1%</b>	<b>28.2%</b>	<b>37.4%</b>	<b>0.2%</b>	<b>-0.7</b>
北海道	111	4.5%	27.0%	0.9%	36.0%	31.5%	-	+3.6
東北	156	7.1%	34.0%	3.8%	28.2%	26.9%	-	+3.3
関東	2199	2.5%	23.4%	3.0%	26.0%	45.1%	0.1%	-0.5
中部	727	6.3%	31.2%	6.2%	31.8%	23.9%	0.6%	+0.1
近畿	740	3.0%	27.0%	5.3%	31.2%	33.4%	0.1%	-2.3
中国・四国	324	2.2%	33.0%	6.2%	25.0%	33.0%	0.6%	-4.0
九州	238	3.4%	29.4%	3.4%	29.0%	34.5%	0.4%	0.0

## &lt;参考&gt;地域別 2011年卒者の新卒採用見通し(高校生)

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後とも採用しない	無回答	増える -減る
<b>全体</b>	<b>4400</b>	<b>2.2%</b>	<b>23.9%</b>	<b>4.9%</b>	<b>32.4%</b>	<b>36.5%</b>	<b>0.2%</b>	<b>-2.7</b>
北海道	125	0.8%	17.6%	3.2%	32.8%	44.8%	0.8%	-2.4
東北	162	1.2%	25.9%	4.9%	33.3%	34.0%	0.6%	-3.7
関東	2168	1.8%	22.7%	3.2%	29.4%	42.8%	0.0%	-1.4
中部	702	4.4%	26.1%	9.0%	34.5%	26.1%	-	-4.6
近畿	690	1.7%	26.2%	4.6%	35.7%	31.3%	0.4%	-2.9
中国・四国	318	2.5%	25.5%	6.9%	35.5%	29.6%	-	-4.4
九州	235	0.9%	21.7%	6.8%	39.1%	31.1%	0.4%	-5.9

注)地域区分は以下の通り

北海道:北海道

東北:青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県

関東:茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

中部:山梨県、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県、静岡県、愛知県、岐阜県

近畿:三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国・四国:鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州:福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県